



# 名古屋 コーチン プレス

2022 1 月号 No.37

## 新春を迎えて



愛知県知事 大村秀章

あけましておめでとうございます。

N A G O Y A C O C H I N P R E S S

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、オール愛知で一丸となって、新型コロナウイルス感染症の「克服」に向けた取組を進めるとともに、ジブリパークの整備推進、愛知県新体育館、スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備着手など、感染症克服後を見据え、愛知を「前進」させた1年となりました。今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードしていくためには、変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

今年も、国内外の優れたスタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションにより、イノベーションが次々と創出される、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、海外先進地域との連携を深め、世界に例を見ないグローバルなイノベーション創出拠点の形成を目指します。

特に、農林水産業では、2025年度を目標年度とする「食と緑の基本計画2025」に基づき、昨年5月に国が策定した「みどりの食料システム戦略」に対応した農業イノベーションの創出など、効果的な施策の展開を図ってまいります。

また、新型コロナウイルス対策につきましても、市場ニーズの変化に応じた栽培品目の転換や労働力の確保、生産体制の強化、販路の多様化や日常の生活空間に花きを取り入れた暮らしの提案などについて取り組んでまいります。

さらに、SDGsや環境負荷低減に対する関心が高まる中、食の面からこれらに貢献することができる「地産地消」の取組を一層推進するため、これまで以上に「いいともあいち運動」を展開してまいります。

こうした中、本県を代表とするトップブランドである名古屋コーチンについては貴協会とも連携し、コンビニエンスストアでの新商品開発等、消費の拡大につながる事業を実施したほか、3月10日の「名古屋コーチンの日」を基点としたブランド力を強化する取組を実施し、知名度の向上と需要拡大に取り組んでおります。

また、畜産総合センター種鶏場の移転整備についても、今年度から最終段階の建設工事に入っており、名古屋コーチンの生産・供給体制の強化に向けた取組が着実に前進しているところであります。

今後につきましても、貴協会と連携し、名古屋コーチンの普及推進により一層力を注いでまいります。

愛知県は今年、1872(明治5)年の誕生から150周年を迎えます。県民の皆様、将来も愛知県に住み続けたいと思っただけのよう、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2022 1 月号 No.37

## 会員紹介

身体に優しく素材本来の味が  
楽しめる。をモットーに



有限会社 ライフサポート  
代表取締役 浅野知春



プレーンドーナツ



なめらかプリン

謹んで新春のお喜び申し上げます。

弊社は2004年12月に、当時市内に数件しかなかった障害児通所支援事業の会社を設立しました。制度の改正と共にニーズも大きくなり、今では児童発達支援・放課後等デイサービスを6カ所運営しています。その中で、養護学校高等部を卒業後に活躍する場がないことを知り、2017年6月に就労継続支援B型アシスト耀を開所しました。

どのような活動をするか社内で検討した結果、利用者の力で製造することの楽しさ、そして「売れた」と言う喜びを身近に感じることでできる飲食製造の分野に挑戦することにしました。利用者が主体となって試行錯誤の末たどり着いた商品がプリンでした。製造工程はなるべく簡略化しつつも、味にはこだわりを持って開発を進める中で出会った食材が、我が愛知県特産で濃厚な黄身が特徴の名古屋コーチンの卵でした。現在では看板商品となったプリンをはじめ、焼きドーナツや季節限定商品など、添加物や着色料を使用しない、身体に優しく素材本来の味が楽しめる。をモットーに、様々な商品展開をしています。

コロナ禍の状況ではありますが、㈱イオンモール様や㈱バロー様のご協力を頂き、規模を縮小しながらも対面販売を継続することで、たくさんのお客様へ笑顔と美味しさをお届けすることができています。

アシスト耀のプリンは、名古屋コーチンの卵との出会いを力に看板商品となり、周りの皆様やお客様に支えられてここまで来ることができました。今後も探求心を忘れず、積極的に新商品の開発に力を入れていきたいと思っております。そして、弊社の商品を通じて出会う多くのお客様に、名古屋コーチンの魅力を最大限に伝えられるよう、全力で取り組んで参ります。

最後になりますが、令和4年は新型コロナウイルスが収束し、社会に明るい未来が来るよう心よりご祈念申し上げます。

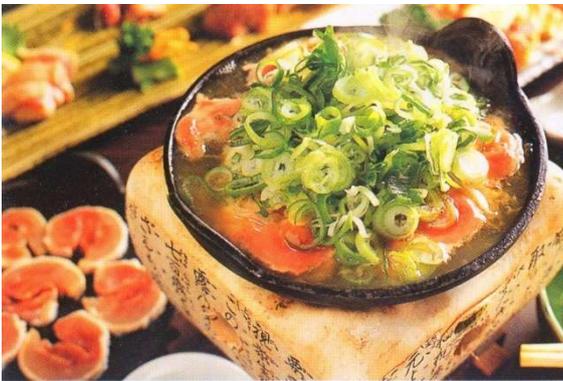
2022 1 月号 No.37

## 会員紹介

## 創業 50 周年を迎え



東新町 鳥銀



名古屋コーチン 鉄鳥 (てっちょう)

東新町 鳥銀  
代表取締役社長 舞 一 顯

昭和46年6月29日に『鳥銀』名での開店を致し本年にて創業50周年を迎えさせて頂きました。此れも 偏に皆様のご支援の賜物と深く感謝致しております。

オープン当初は、名古屋に友人、知人も少なく、姉や兄と共に家族一丸となり、「お客様を大切に」を心に日々努力を重ねて参りました。その後、昭和55年より、他の鳥銀各店とは、経営、料理内容、共に異なることから店名を 『東新町 鳥銀』と改名し、又、『有限会社ファインデー』を設立致しました。40年程前から名古屋コーチンの肉質に興味を持ち、当店名物『名古屋コーチン鉄鳥』や『名古屋コーチン出世釜』をメニューに加え、その他コーチン創作料理と、80グラム級のコーチン手羽先も大人気となり、コーチン串焼きなどと名古屋コーチンの魅力をお客様にお届け致して居ります。

平成に入り、これまでのご縁により、JR 東海にて名古屋駅の駅弁として 『名古屋コーチン出世釜』を JR 東海オレンジショップにて販売して頂けることになり、それに伴い各商業施設にての駅弁大会などにも参加させて頂きました。その後、オレンジショップ廃止に伴い、東新町鳥銀の本業へ専念する為、駅弁業務を撤退致しましたが、沢山のご縁が繋がり、平成6年1月には現上皇様の弟宮の『常陸宮殿下』をお迎えすることが出来ました。当店の名古屋コーチン料理をお召し上がり頂き、誠に身の引き締まる思いで接待させて頂きました事は生涯 幾度とは無い事と感謝致して居ります。

令和になり、新型コロナウイルスの感染拡大は、大打撃を受けておりますが、50年間築き上げたお客様との御縁により、短縮営業中にもお顔を出して頂き、ご心配、ご支援を頂いたお気持ちを大切に、益々精進努力致す所存です。

「東新町 鳥銀」URL : <https://toshincho-torigin.jp/>

## 地鶏フェアを開催しました ～事務局から～

昨年に引き続き、本年度も（一社）日本食鳥協会、名古屋市農業センターと共催で、11月6～7日に、「食べよう！知ろう！日本の地鶏フェア」を開催いたしました。

今年は、徳島県の阿波尾鶏、福岡県のはかた地どりを迎え、コーチン協会の9会員と共に11の店舗を出店致しました。コロナ禍での開催で入園者の減少も心配されましたが、幸い天候にも恵まれ、2日間の入園者の総数は9,549人となりました。

来年度以降も機会があれば、こうした全国的なイベントの共催にも取り組んでいこうと考えています。



食べよう！知ろう！  
**日本の地鶏フェア**

**阿波尾鶏**  
とり天



**名古屋コーチン**  
から揚げ  
焼き鳥  
殿様コロケほか




**はかた地どり**  
焼き鳥  
炭火焼き



**げんきくん** 着ぐるみお披露目会  
各日3回 11:00～、13:00～、14:30～  
1回15～20分程度（事務所横）

**景品付きイベント**

**地鶏アンケート** プレゼント付き！  
★両日共、9:00～日本食鳥協会テントにて受付開始  
(アンケートがなくなり次第終了) 各日先着  
300名

- 名古屋コーチンのたまご！ 2コ入
- マグネットクリップ！ 2種セット  
(げんきくん・国産チキンシンボル)

**地鶏クイズラリー** プレゼント付き！  
★両日共、終日開催～名古屋コーチン協会テントにて受付  
●ラリー完走者全員に「げんきくん缶バッジ」などをプレゼント！

●更に！両日先着 300名様は、  
ガラボンチャレンジに参加できます！  
(エプロン、エコバック、クリアファイルセットなど、  
素敵なプレゼントがいっぱい！)



食の幸せ名古屋コーチン

一般社団法人  
**名古屋コーチン協会**

<http://nagoya-cochin.jp/>

〒460-0002  
名古屋市中区丸の内 3-4-10 大津橋ビル  
TEL052-951-7510 FAX052-253-6658